



都心屋上有機菜園の主役は女性?!

屋上菜園の普及活動の一つである野菜作りの講習会を開催してきて気が付くことは、出席者の殆どが女性ということです。その理由を考えてみますと、2つのことに気が付きます。有機野菜は工業製品のように「造る」ではなくて「育てる」ものです。子供を育てるように。もう一つ、女性の食の安全性に対する意識の高さ。安心、安全な食べ物で家族の健康を守るという気持ちです。屋上有機菜園は自然にあふれた、お洒落な場所にもなります。都会に居て自然の恵み、美しさを再発見する主役は、やはり女性ではないでしょうか。

JVEC プロジェクトの動き

1. JVEC栽培研修会第3回目ルミネ北千住店屋上菜園で実施

3回目の研修会の参加者は5名。2名の方は仕事の関係で欠席されました。今回は講義中心の研修会のまとめを兼ね、ルミネ北千住店様のご了解を頂いた屋上菜園で実習中心の研修会を行いました。内容は、土を繰り返すためのフルイ掛け、屋上特有の強風に飛ばされない行灯の作り方、薄い土壌の土中の微生物の活動を維持するための表面カバー材の種類と使い方など、露地の栽培とは異なる屋上菜園特有の栽培の仕方を実習しました。(阿部)



強風により苗が倒れたり傷つかないための工夫

3. 川本町・えごまレポート



手植え機

川本町はエゴマの苗の植え付けのピークを迎えております。今回は、エゴマの定植の機械をご紹介します。苗の植え方には手植えと機械植えの二通りのやり方があります。私は畑の状態を見て、筒のような道具の手植え機か、野菜移植機かを使い分けています。余談ですが、今借りている畑に熊と思われる足跡と糞を発見しました。県がカメラを設置しました。(柴原)

4. 栽培マニュアル編集委員会設置

先月で全3回が終了した栽培研修会内容も含めたJVECとしての栽培マニュアルを、「市民栽培者の立場に立ったマニュアル作り」を基本に、来春完成を目指して編集委員会を立ち上げます。毎月1回のペースで委員会を開く予定です。編集委員会のメンバーとして参加したい方は阿部までご連絡ください。編集委員会は7名程度で構成する予定です。(阿部)

7月の予定

北千住ルミネ屋上作業 毎水曜日

7月4日・11日・18日・25日 作業 午前9時~11時

オフィスグリーンプロジェクト会議

7月6日(金) 午後3時~5時

試作品の検討会議(植栽基盤に野菜、花植え付け)

遊心「親子一緒に野菜づくり&自然ふれあい教室」

土曜日開催

《11回目》7月14日 午前10時~12時

場所/神田ハゴロモビル(千代田区内神田1-10-8)

屋上および5F会議室

理事会

7月18日(水) 午後4時半~6時半

場所/ハゴロモビル2階

栽培マニュアル編集委員会

7月20日(金) 午後3時~5時 ハゴロモビル2階

三井住友海上火災 屋上菜園作業

7月3日・5日・9日・10日・17日・19日・23日・24日・31日

午前10時~12時

場所/三井住友海上火災ビル屋上(千代田区神田駿河台3-9)

庭野、阿部、森川の3人でローテーションを組んで栽培作業を開始しました。作業内容は以下4項目となります。

1. 栽培試験区の栽培と生長確認調査 A区画 無肥料 B区画 バッドグアノ、パガス堆肥 C区画 バッドグアノ、パガス堆肥、油粕(及び有機の液肥)
2. JVEC栽培区画での野菜栽培(スイカ、枝豆など)
3. モニター利用者(3家族)へのアドバイス
4. 蕎麦の栽培

荒川区ゆいの森 盆栽講座

7月28日(土) 午後2時~4時

墨田区老人ホーム 屋上栽培指導 ※栽培指導日調整中

場所/ケアハウスこまち墨田館(墨田区押上)

月2回出勤予定→庭野1回・阿部1回。

6月の活動報告

遊心さん+JVEC

◇「屋上菜園で親子一緒に野菜づくり&自然ふれあい教室」部会◇

6月の始めの親子での野菜作りは、6月9日、陽射しの強い日となりました。

当日の作業は、まずジャガイモの収穫。ちゃんとできているかな？芋が根から離れないようやさしく引き抜くと、ジャガイモがゴロゴロ。親子の歓声が上がりました。わずか15cmの深さの中で10個以上のジャガイモができています。秘訣は土寄せでした。次にスイカやゴーヤ、キュウリの誘引。伸びてきたつるを支柱やネットに誘導して枝を傷めないよう軽くひもで留めました。ふと見るとスイカの黄色い花にミツバチが飛んできています。受粉ではお世話になりました。最後にトマトの脇芽取りをして、液肥をかけて作業は終了。もう一度室内で、今日の作業の復習をして終了しました。

(伊藤)



じゃがいも収穫！



蜜を吸うみつばち

◇三井住友海上火災(株)屋上菜園部会◇ 蕎麦畑

お茶の水にある三井さんの屋上菜園は全部で24区画あります。そのうち15区画から24区画までの10区画に蕎麦の種を播きました。1区画に2畝作り、1畝に2条、種をスジ播き。5月23日に播いた種が一斉に発芽し、6月21日現在草丈が約70cm)になっています。花も咲いてきました。蕎麦はいわば粗放栽培なので、間引きをしないでこのまま育てていく方針です。

(庭野・阿部)



そばの畑

◇北千住ルミネ屋上菜園部会◇ 小玉スイカ、キュウリ栽培実習実施

今月の北千住ルミネでは、通常の作業に加えて庭野さんに臨時で来て頂き、小玉スイカとキュウリの栽培実習をしました。これから収穫を豊かにしていくために、養分が実に回るようにするための作業が重要になってきます。そこで、栽培実習では小玉スイカとキュウリそれぞれの性質の説明から始まり、スイカはツルの管理、キュウリは5節目までの脇芽取りなどを含めた、この時期に必要な作業について実習しました。また、今月は他にも、うどん粉病防止のための竹炭の散布(スイカ、キュウリの区画)、ジャガイモの2回目の収穫も行いました。土から姿を現したジャガイモの大きさに、参加者からは驚きの声が上がりました。

(藤掛)



夏野菜が元気に育つ菜園の様子



きゅうりの花



立派に育った
じゃがいも

◇墨田区老人ホーム部会◇ 「皆さんの屋上菜園」となるために

老人ホームの入居者の中には元気な人もいますが、あまり活動できない人もいます。屋上菜園を設置した後、夏野菜の苗の植付けをしました。男性のSさんは一緒に作業をして手伝っていただきましたが、腰かけに座ってただ見ているだけの人もいました。このような状況で老人ホームの入居者の皆さん全員に屋上菜園を楽しんで頂くためにはどうしたらいいのでしょうか。一工夫が求められます。しばらくは「手探り」の時期が続くことになりそうです。その上でこの老人ホームに合った、皆で屋上菜園を楽しむことができる形を見つけていきたいと思います。夏野菜はとても順調に育っています。

(阿部)



それぞれに
すくすく育つ夏野菜

☆「屋上菜園物語」も
アップされています。

JVECホームページは毎月更新されています。会員の皆様は是非ご覧ください。→<https://www.jvec.jp/>